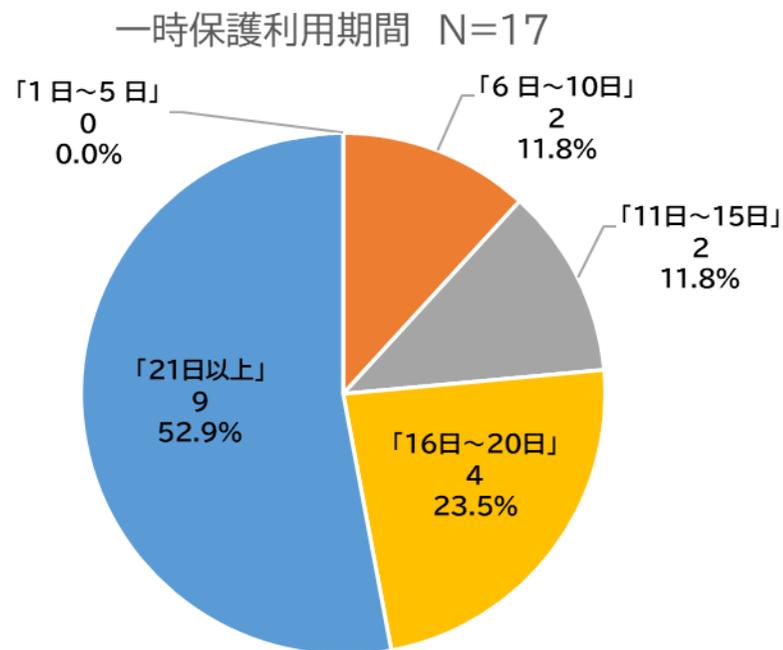
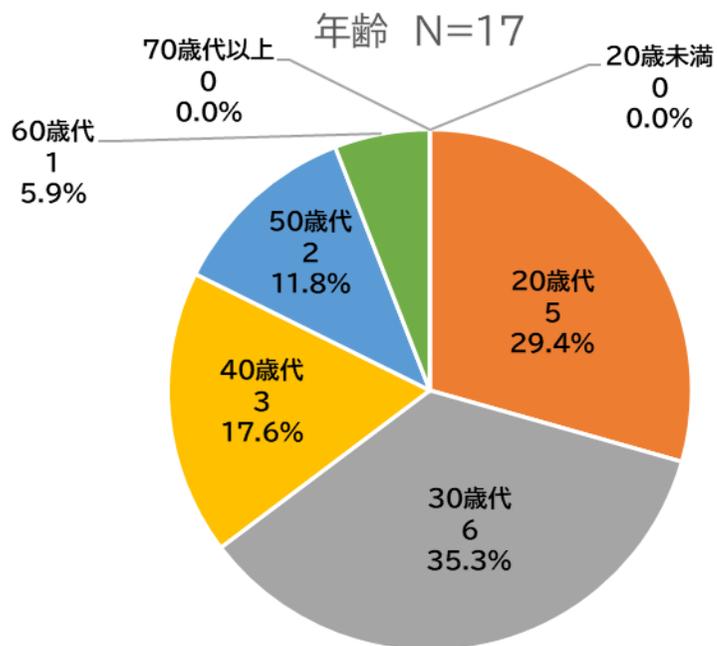


## 一時保護利用者編

※サンプル数が30に満たないため、参考値となります

## 年齢・一時保護利用期間

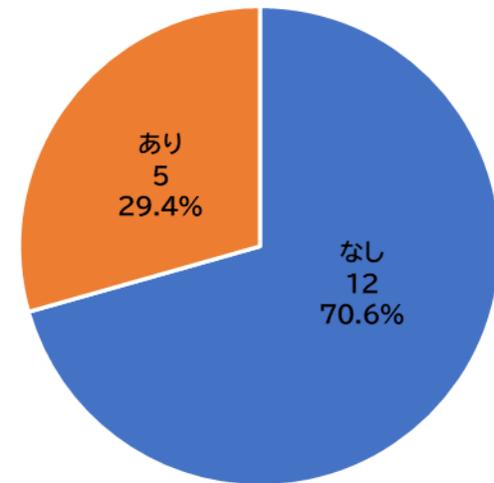
- 調査を行った利用者の「年齢」は、「30歳代」が6名、「20歳代」が5名、「40歳代」が3名。
- 「一時保護を利用された期間」は、「21日以上」が9名と最も多かった。



## 一時保護を一緒に利用した者の有無

- 一時保護を一緒に利用した人がいた割合は29.4%だった。

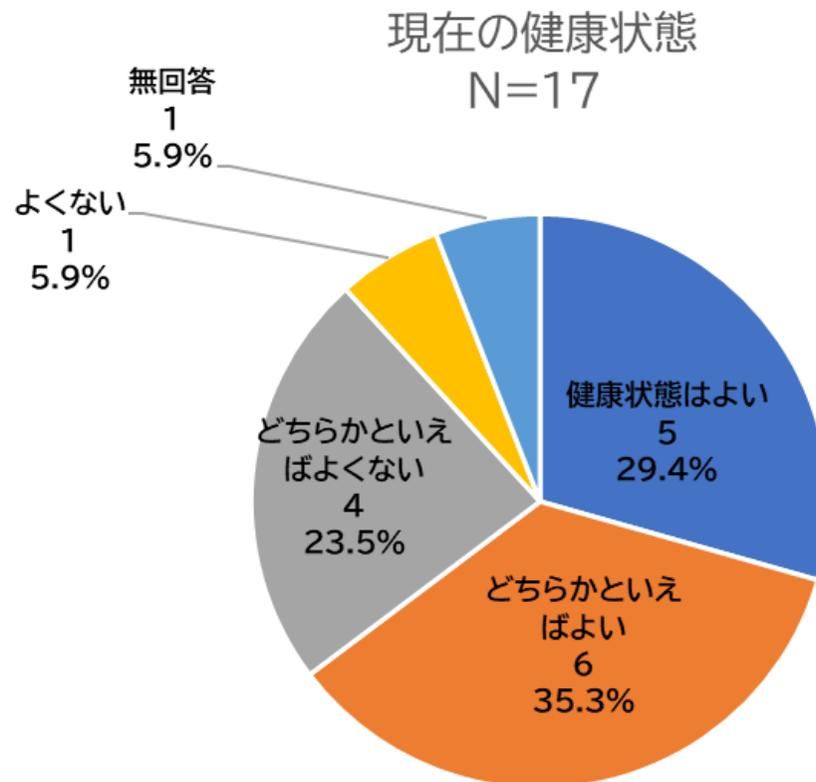
一時保護を一緒に利用した人有無  
N=17



同伴者の年代は乳幼児 7 名、小学生 3 名、中学生 1 名、その他 1 名  
同伴者の性別は男性 6 名、女性 6 名

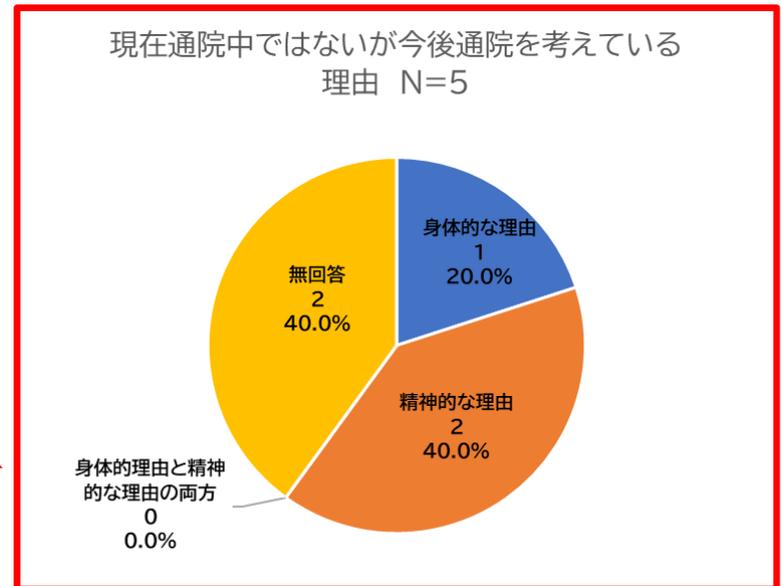
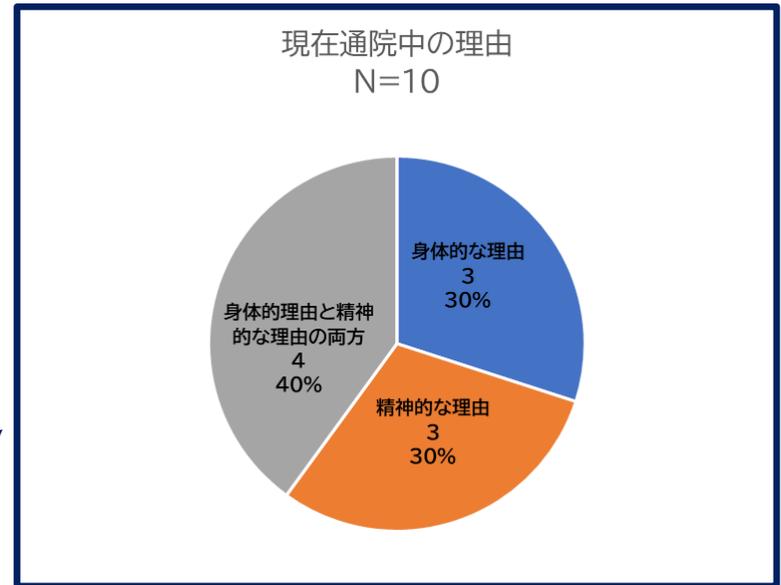
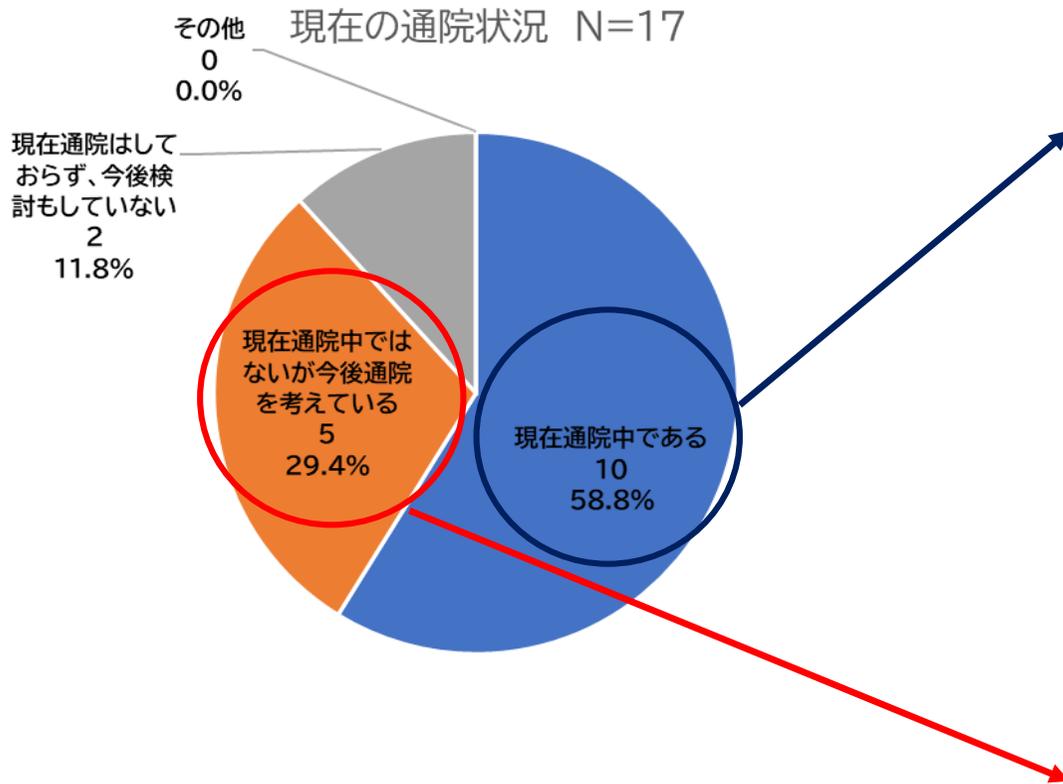
## 現在の健康状態

- 「利用者の健康状態」は「よい」が5名、「どちらかといえばよい」が6名であった。



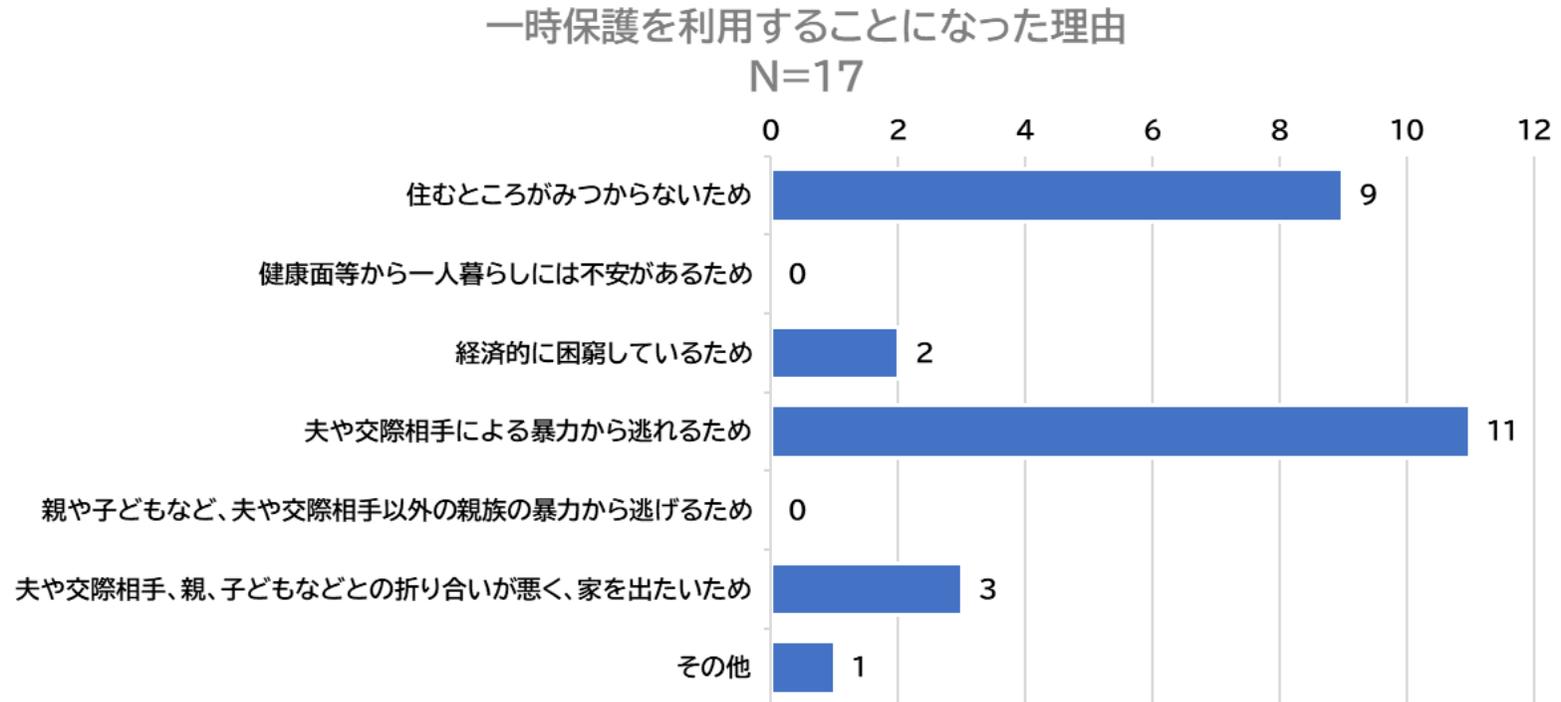
## 現在の通院状況

- 通院中が10名で通院理由は「身体的理由と精神的な理由」が4名、「今後通院を考えている」が5名で、考えている理由は「精神的な理由」が内2名だった。



## 一時保護を利用することになった理由

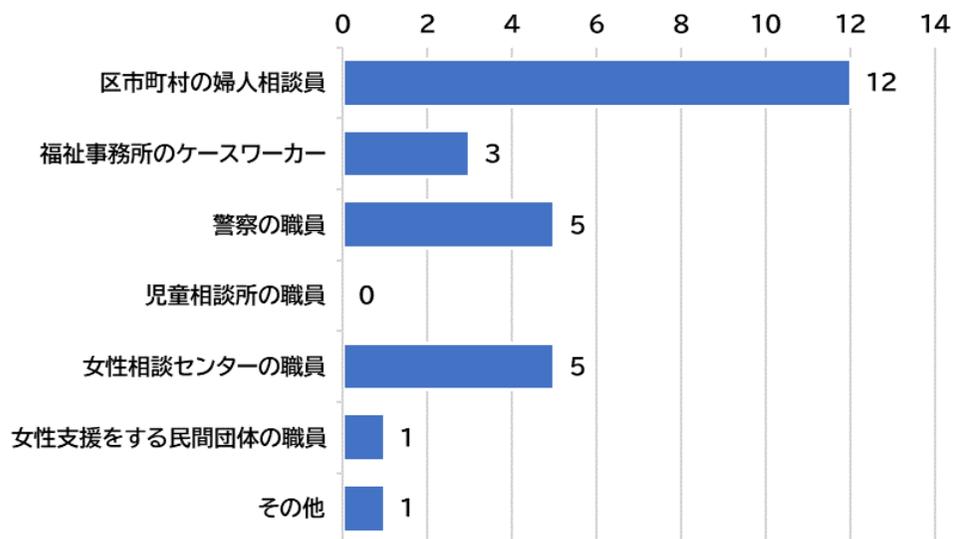
- 一時保護利用の理由は「夫や交際相手による暴力から逃げるため」が11名、次いで「住むところがみつからないため」が9名だった。



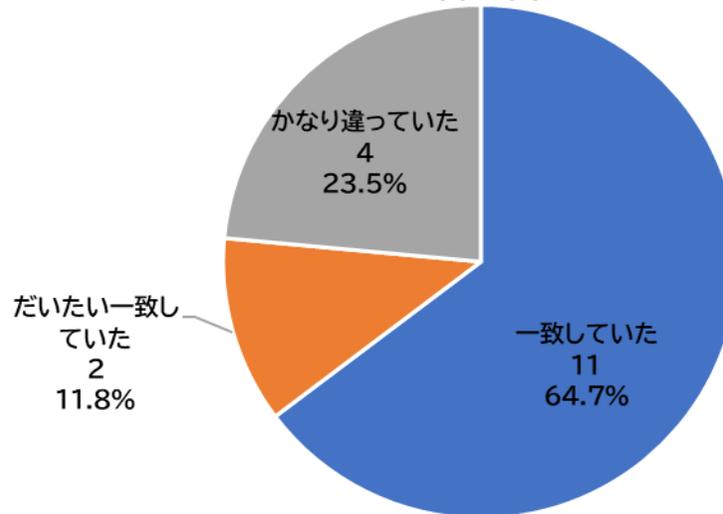
## 「一時保護所について説明を受けた人」・「説明内容と実際の生活の一致度」

- 一時保護所については、「区市町村の婦人相談員」から説明を受けた利用者が12名、「警察の職員」「女性相談センターの職員」から説明を受けた利用者が5名だった。
- 17名のうち、11名が一時保護所に関する説明内容と実際の生活が一致していると回答した。

一時保護所について説明を受けた人  
N=17



「一時保護所の説明の内容」と  
「一時保護所での実際の生活」の一致度  
N=17

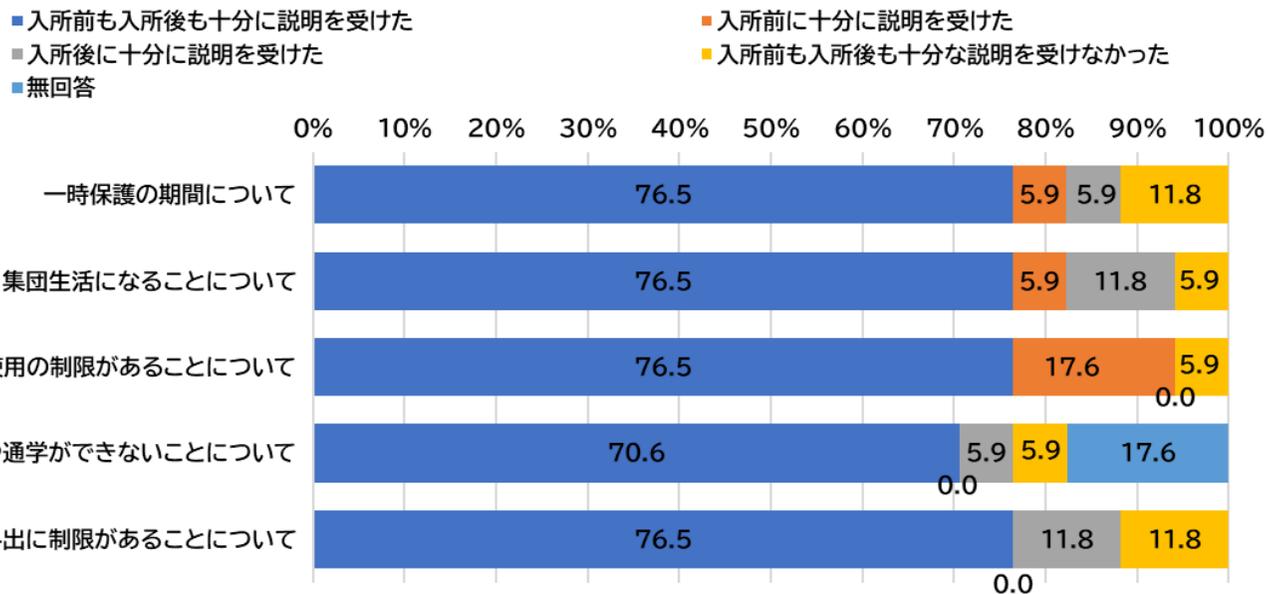


説明と異なっていた内容	年代
職員の入所者の接し方：人によって態度が違う。職員と相談しても上から言葉を言うてくる。	20代
集団生活に閉じ込められて、メンタル悪化してる。	30代
説明されていたより、期間が長かった（2ヶ月以上）。	30代

## 「一時保護所の説明」について、十分に説明を受けたか

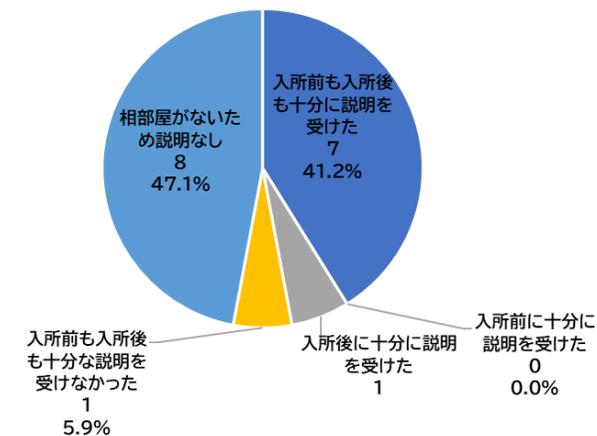
■ 一時保護所について、7割以上の利用者が、「入所前も入所後も十分に説明を受けた」と回答した。

「一時保護所の説明」について、十分に説明を受けたか N=17



※「相部屋になることについて」は「相部屋がないため説明なし」が8名、7名の方が「入所前も入所後も十分な説明を受けた」と回答、説明を受けてないと回答した方は1名だった。

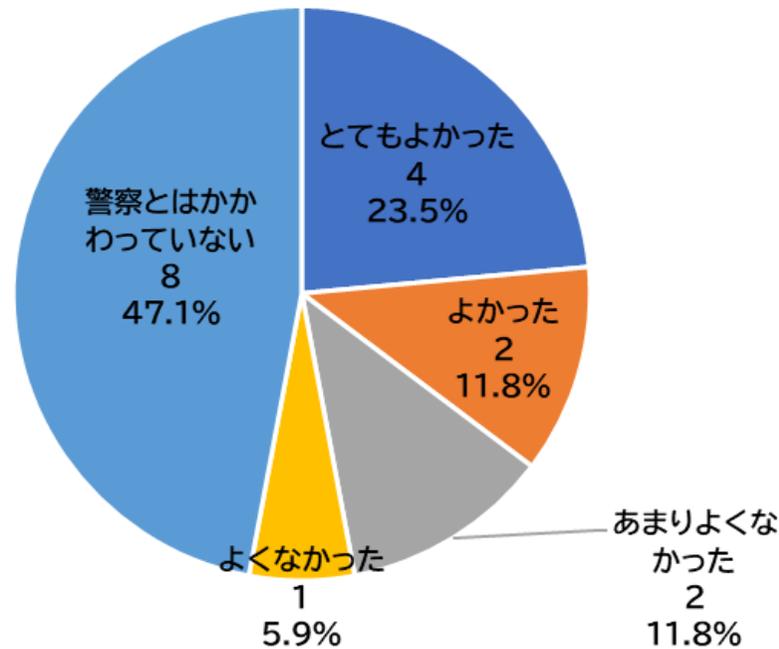
「一時保護所の説明」：相部屋になることについて N=17



## 一時保護施設に入所するまでの間の警察官による説明や支援

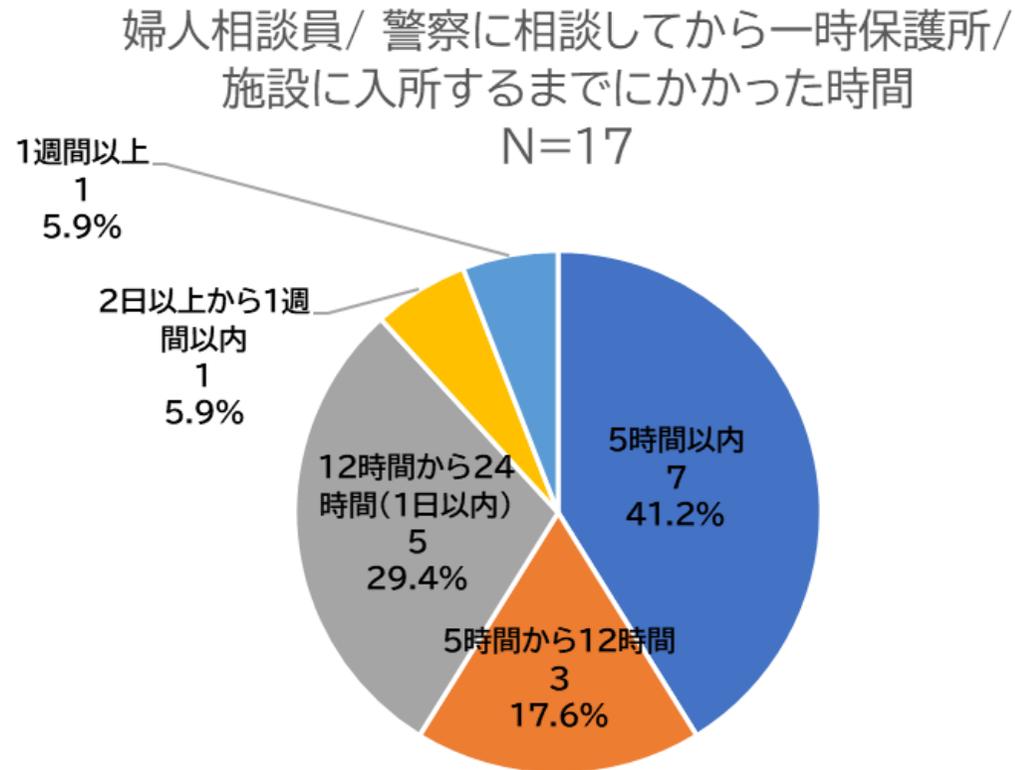
- 「警察とはかかわっていない」が8名で半数弱いるものの、かかわった利用者の中では半数以上が「とてもよかった」または「よかった」と回答した。

一時保護施設に入所するまでの間の警察官による説明や支援について N=17



## 婦人相談員/警察に相談してから一時保護所/施設に入所するまでにかかった時間

- 「婦人相談員/警察に相談してから一時保護所/施設に入所するまでにかかった時間」は7名が「5時間以内」と回答した。

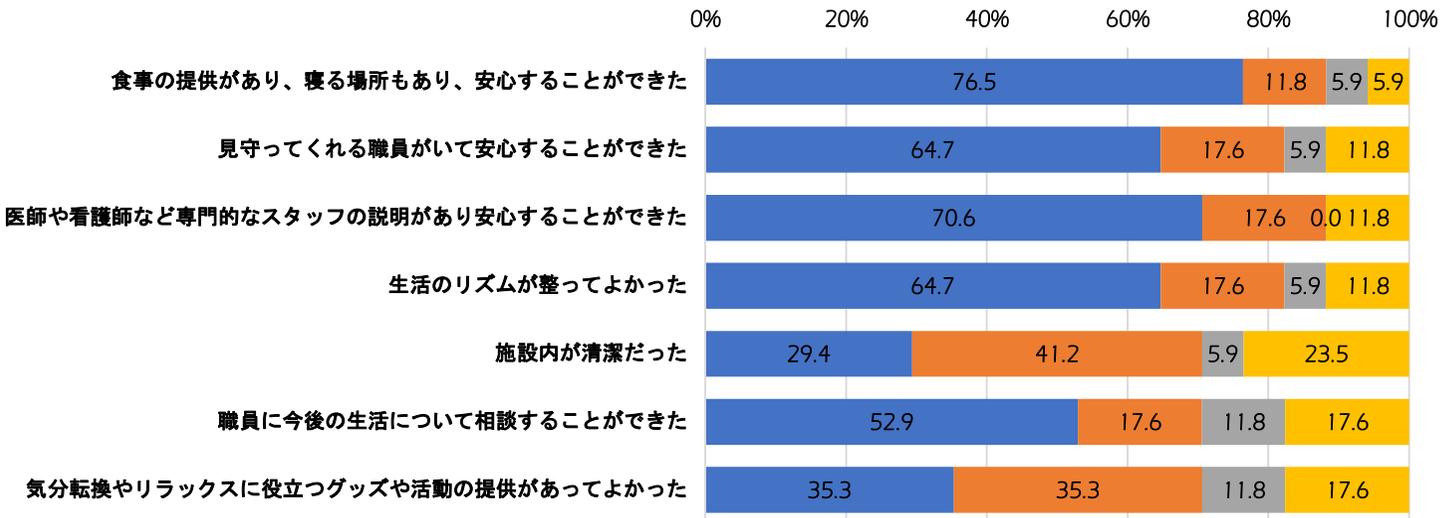


## 一時保護所での生活や支援

- 一時保護所での生活や支援について、88.3%の方が「食事の提供があり、寝る場所もあり、安心することができた」と回答し、次いで88.2%の方が「医師や看護師など専門的なスタッフの説明があり安心することができた」と回答した。その一方で、82.3%の方が「通信機器の使用制限があり、不自由に感じた」と回答し、58.8%の方が「他の人がいて落ち着かなかった」と回答した。

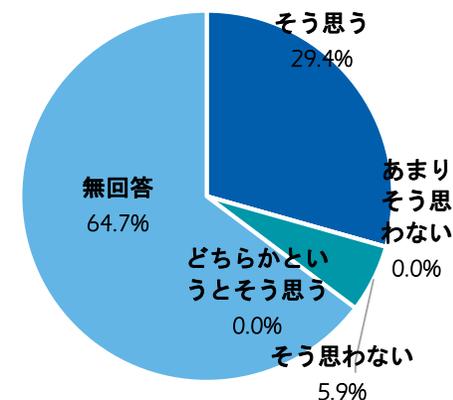
一時保護所での生活や支援について N=17

■ そう思う ■ どちらかというと思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



※調査票不備のあった回収票については無回答で処理  
項目内に回答があったものを結果に反映

職員に不安や心配な気持ちを支えてもらった N=17



■ そう思う ■ どちらかというと思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



## 一時保護所での生活や支援

### 【参考情報】

- 「保育園や学校を休まなければならないこと」は、子供がいる方、5名全ての方が「十分に納得した」と回答した。
- 一時保護所を利用中のお子様の「遊び」については5名中3名が「保護所内で遊ばせる場所を増やしてほしい」と回答した。また、「もっと屋外で遊ばせたかった」は2名。
- 一時保護所を利用中のお子様の「学習」については2名とも「適切な支援だった」と回答。
- 一時保護所を利用中のお子様の「保育」については5名とも「適切な支援だった」と回答した。

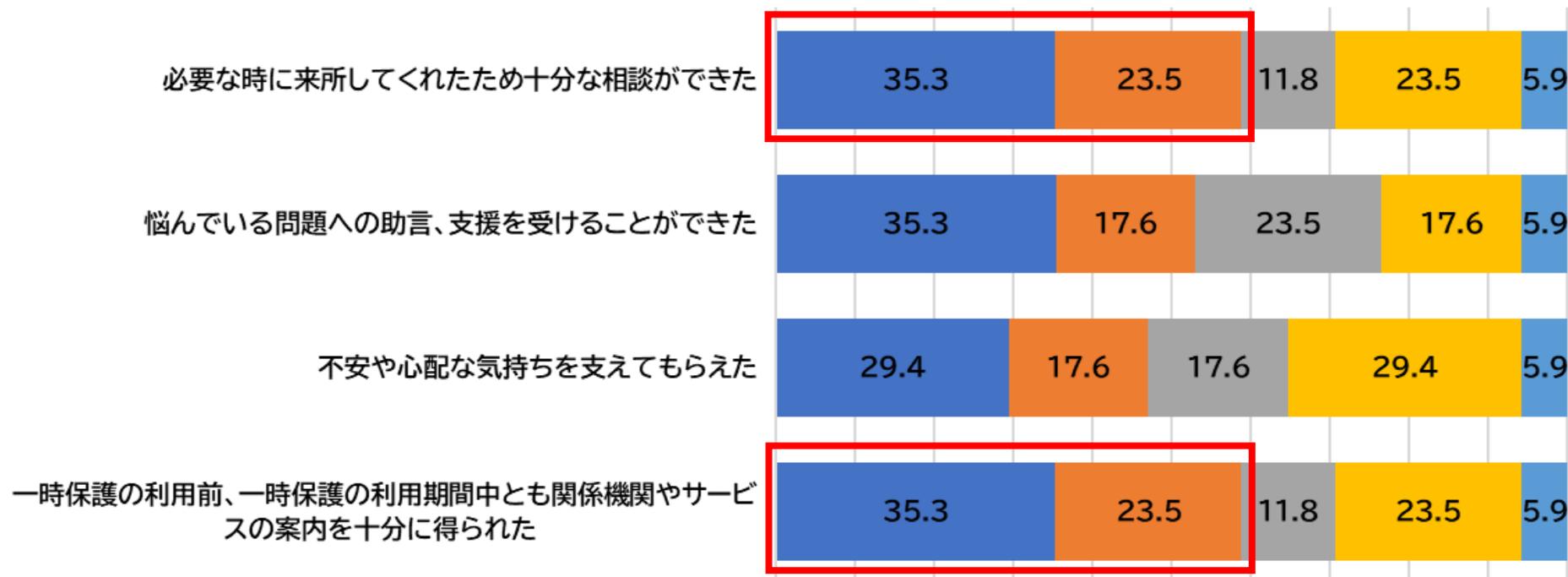
## 一時保護を利用中の区市の婦人相談員による支援

- 一時保護を利用中の区市の婦人相談員による支援について、「必要な時に来所してくれたため十分な相談ができた」「一時保護の利用前、一時保護の利用期間中とも関係機関やサービスの案内を十分に得られた」ともに「そう思う」との回答が58.8%であった。

一時保護を利用中の区市の婦人相談員による支援について N=17

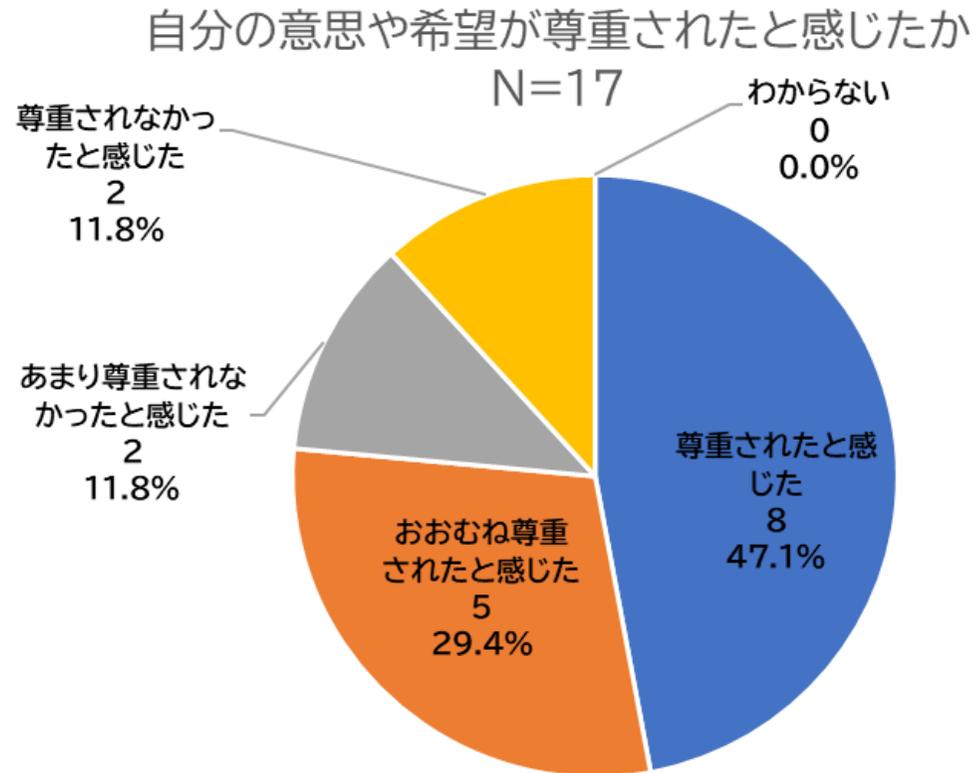
■ そう思う ■ どちらかというと思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



## 自分の意思や希望が尊重されたと感じたか

- 「尊重されたと感じた」が8名、「おおむね尊重されたと感じた」が5名。



## 一時保護の利用前から利用中の支援、今後のこと

### ■ 妊娠中の方は2名のため、以下参考程度

- A. 一時保護を利用する前、妊娠していることが分かったがどこに相談すればいいのかわからなかった。  
⇒「あまりそう思わない」(1名)「そう思わない」(1名)
- B. 一時保護を利用する前、妊娠していることや今後どうするかということについて区市の婦人相談員に安心して相談することができた  
⇒「どちらかといえばそう思う」(1名)「そう思わない」(1名)
- C. 今後どうするかということについて一時保護所の職員に安心して相談することができた  
⇒「あまりそう思わない」(1名)「そう思わない」(1名)
- D. 今後、どのようにすればいいのか、安心して相談できる人がいない  
⇒「あまりそう思わない」(1名)「そう思わない」(1名)
- E. 出産後どのようにすればいいのかまだ不安に思っている  
⇒「どちらかといえばそう思う」(1名)「そう思わない」(1名)